J尺東日本ニュース





2023 年 5 月 12 日東日本旅客鉄道株式会社

「JRE Workation Pass 2023」の発売について ~時間と場所にとらわれない働き方・暮らし方である「ワーケーション」をさらに推進します~

- ○東日本旅客鉄道株式会社(以下「JR 東日本」)では、時間と場所にとらわれない働き方・暮らし方である「ワーケーション」をさらに推進するため、列車・宿泊・ワークスペースなどがセットでお得に繰り返し利用できる「JRE Workation Pass」をリニューアルし、2023 年 5 月 15 日より企業向けに加えて、自治体向けにも発売します。
- 〇リニューアル商品は、ご利用頻度に応じて、お得なプランをお客さま自身でお選びいただけます。対象エリアを一部エリアから JR 東日本エリア全域に拡大し、現地での滞在コンテンツを豊富にそろえることで、働き方改革や福利厚生の充実、採用、人材育成、エンゲージメント向上など、企業課題解決や企業価値向上のためのサービスとしてご利用いただけます。
- ○人的資本経営を推進する企業が、従業員の居住地や勤務地にとらわれずにご利用いただけます。さらに、誘客を希望する自治体がワーケーション事業としてご利用いただくことで、分散型社会の実現や関係人口創出を目指し、 、企業・人・地域社会の「Well-being」の向上に取り組みます。

1. 商品概要

列車・宿泊・ワークスペースなどがセットでお得に繰り返し利用でき、ニーズに応じてご利用いただけるワーケーション商品を企業向けに加え、自治体向けにも販売します。

■商品名称: JRE Workation Pass 2023

■販売期間: 2023年5月15日~2024年1月31日

■利用期間: 2023年6月1日~2024年3月22日

■販売サイト: JRE MALL https://www.jreastmall.com/jre-workation

■販売対象:企業(個人事業主を含む)、自治体及び自治体からワーケーション事業等を委託された事業者

【販売価格に含まれるお得なサービス】



- ※旅行のスタイルに合わせて「列車と宿泊」を自由に組み合わせられる「JR 東日本びゅうダイナミックレールパック」の予約サイトにおいてクーポンを使用してお得にご利用いただけます。ワークスペース利用券は、JR 東日本が展開する「STATION BOOTH」が利用対象となり、会員登録を行うと予約してご利用いただけます。
- ※その他、ワーケーション中の滞在をより便利で魅力的なものにする二次交通サービスや豊富なアクティビティプログラム・企業研修コンテンツなど約 5,000 コンテンツを別途有料でご紹介を行います。

■商 品 プラン: (消費税・サービス料込) **Basic Plan S** Basic Plan M **Entry Plan** Basic Plan L 販売価格 50万円 100万円 10万円 25万円 列車+宿泊のクーポン内容 58万円相当 12万円相当 28万円相当 120万円相当 ワークスペース利用券 18時間分 45時間分 90時間分 180時間分 【長野県軽井沢町】 軽井沢プリンスホテル ダイナミックレールパックで 取り扱うJR東日本エリアの宿 (一部を除く、複数選択可) 【新潟県十日町市】 あてま高原リゾートベルナティオ Basic Plan S同様 Basic Plan S同様 対象エリア・宿 【8エリア】 ホテルファミリーオ・フォルクローロ

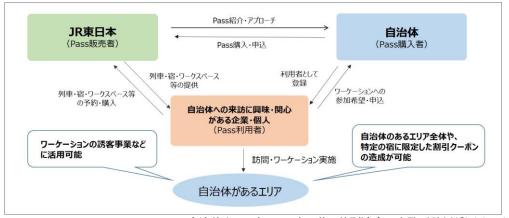
予算 100 万円で往復新幹線・宿を利用した場合(クーポンは 25,000 円で設定)

Basic Plan L 25,000 円クーポン(往復 12,000 円+宿1泊13,000円)×48 回利用=120万円

- ※8 エリアは、【千葉県館山市】ファミリーオ館山、【群馬県利根郡みなかみ町】ファミリーオみなかみ、【新潟県佐渡市】ファミリーオ佐渡相川、 【山形県東置賜郡高畠町】フォルクローロ高畠、【岩手県花巻市】フォルクローロ花巻東和、【岩手県釜石市】フォルクローロ三陸釜石、 【秋田県仙北市】フォルクローロ角館、【青森県むつ市】フォルクローロ大湊 8 施設が対象となります。
- ※各プランとも1口からの販売となります。
- ※クーポンは、購入時にまとめてまたは旅行予約の都度ご要望に応じて、金額と枚数の設定を行い発行が可能です。 また、グリーン車にもご利用頂くことが可能です。

2. 自治体に対する販売

「JRE Workation Pass 2023」は、誘客を希望する自治体が、そのエリアへの訪問に興味・関心がある企業・個人とのつながりを作ることなどを目的としてご活用いただけます。クーポンは、特定のエリアや宿に限定した設定も可能です。人材や企業価値を高めたい企業ニーズと、関係人口の創出、事業の活性化および企業との関係性の構築などを図りたい自治体ニーズを結びつけることで、企業・人・地域社会の「Well-being」の向上に取り組みます。【販売・活用スキーム例】



※自治体向けの商品は、商品代の他別途企画事務手数料がかかります。

3. ご購入に関するお問い合わせ先

JRE Workation 事務局 workation@jreast.co.jp

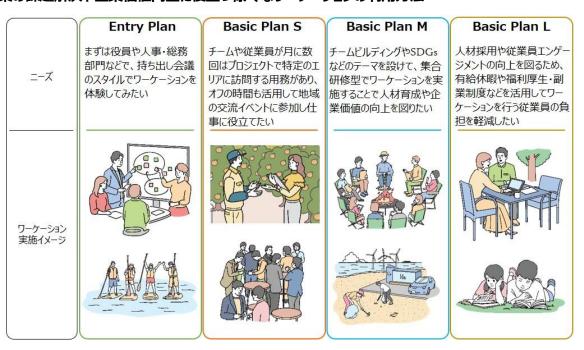
1. ワーケーションの考え方

企業を取り巻く環境が変化し、持続的な成長に 必要な人的資本経営の重要性が増す中、時間と 場所にとらわれない働き方が求められています。

JR 東日本グループは、地方創生にも寄与する ワーケーションの取り組み推進を通じて、企業・人・ 地域社会に対し「Well-being」を高め、新たな価値 を提供していてことを目指します。



2. 企業の課題解決や企業価値向上に役立つ様々なワーケーションの利用方法



【利用例】首都圏にある企業の社員2名が、新潟県の燕三条で1泊2日のワーケーションを実施



※「JRE Local Hub 燕三条」・・・地域の技術や人々をエリアや世代を超えてつなぐ地方創生型ワークプレイス

【ワーケーションがもたらす効果】

企業 燕三条のものづくり文化や伝統に触れられるだけでなく、新たなビジネス機会の創出や次世代人材育成にも役立つ

個人 商談以外の時間も燕三条で自由に働くことができ、オフの時間は地域の交流イベントに参加してネットワークを広げられる

|地域||企業との交流や関係づくりのきっかけとなり、ビジネスを通じて地域の産業の発展につながる